

## 第 1 期戦略の成果

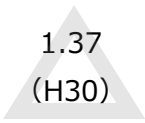
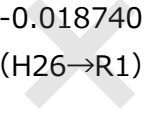
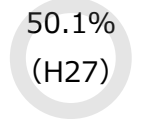
第 1 期戦略では、「安心・快適・便利に子育てできるまち・守口」を基本理念に掲げ、「若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる」、「安心・快適・便利に暮らせる大都市に隣接した居住地にする」、「様々なしごとの場を身近で提供する」及び「守口市の魅力を高め、発信し、守口市を誇りに思う」の4つの基本目標の達成に向けた取組を掲げました。

同戦略に基づき、学校施設の耐震化工事や学校の統合、市立認定こども園の新設、新庁舎整備事業、大枝公園再整備事業等、市民の皆さんの安全・安心をはじめ、憩い、スポーツ・レクリエーションの場の創設等に係る事業を将来の財政負担に配慮しつつ着実に進めてきました。平成29（2017）年度には、国の取組に先駆けて0歳からの幼児教育・保育の無償化を実施する等、様々な守口創生の取組を実施してきました。

人口減少に歯止めをかけるという観点から本市の人口の動きをみると、合計特殊出生率は、平成28（2016）年度までは全国や大阪府に比べて低い水準にありましたが、平成29（2017）年度以降は大阪府の水準を上回っています。また、転出入状況をみると、平成22（2010）年度以降は転出超過が続いていましたが、平成28（2016）年度から転入超過となっています。このような人口の動きから、第 1 期戦略に掲げた人口目標（地方創生ケース）と比較しても人口減少のスピードは緩やかとなっています。

また、第 1 期戦略に掲げた基本目標の数値目標については、「就業率」は目標達成、「合計特殊出生率」と「若年者のイメージ」は、目標値には届かないものの改善傾向にあります。一方、「0-9歳純移動率」は初期値よりも低下していますが、平成22年から27年にかけて一度低下した後、再び改善傾向にあります。

### 第 1 期戦略の数値目標の達成状況

基本目標	数値目標			達成状況
	指標	初期値(年度)	目標値(年度)	直近値(年度)
若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる	合計特殊出生率	1.26 (H22)	1.40 (R2)	1.37 (H30) 
安心・快適・便利に暮らせる大都市に隣接した居住地にする	0-9歳の純移動率	-0.003560 (H17→22)	0 (H27→R2)	-0.018740 (H26→R1) 
様々なしごとの場を身近で提供する	就業率	48.7% (H22)	50.0% (R1)	50.1% (H27) 
守口市の魅力を高め、発信し、守口市を誇りに思う市民を増やす	「まちのイメージが良くない」と思う若年者の割合	26.7% (H27)	10.0% (R1)	18.9% (R1) 